

桜ヶ丘だより

KAGOSHIMA UNIVERSITY HOSPITAL PR NEWS

66

2025.12



放射線科



脳卒中・心臓病等総合支援センター

CONTENTS

- 【特集】診療科・部署紹介
放射線科
脳卒中・心臓病等総合支援センター
- Leader's VOICE
- 鹿大病院のお仕事
- さっつんの「教えて!鹿大病院」
- 鹿児島大学病院基金への寄附者様ご芳名一覧

患者さん・医療関係者のみなさまへ 初診予約のご案内

鹿児島大学病院は、各診療科ごとに専門外来が分かれており、外来は原則予約制です。
初診のお申し込みは、必ず医療機関からお願いいたします。
他の医療機関からの予約・紹介状が必要です。

※紹介状がない場合は、選定療養費を負担していただきますので、他院からの紹介状をお持ちになることをおすすめします。
※飛び込み受診はできません。急患はこの限りではありません。



医科(初診)の予約は鹿児島大学病院HPにてご確認ください。(鹿児島大学病院 患者さんの紹介について)

歯科(初診)の予約は、歯科予約センター(099-275-6595)にお電話ください。

放射線科

高度な設備を導入するだけで良い医療を提供できるというわけではありません。最善の医療を届けるための最高のスタッフがいる、それが私たちの大きな強みです。患者さんには、安心して診断・治療を受けていただきたいと思います。



診療科長 吉浦 敬

放射線科はがんの診断と治療を行っています

放射線科には大きく3つの仕事があります。一つ目は、X線、CT、MRIなどを用いた「画像診断」。二つ目は、画像診断の技術の治療に応用する「IVR（インターベンショナルラジオロジー）」です。これは、画像診断装置の画像を見ながら、カテーテルや針を使ってがんや動脈瘤など体内のさまざまな病変を治療するものです。外科手術のようにおなかや胸を切ることなく体の奥の治療ができるため、患者さんへの負担が少ないという特徴があります。そしてもう一つが、がんに対する「放射線治療」です。

「ETHOS(イーソス)」による最新のがん放射線治療

放射線治療は、がん治療の大きな選択肢の一つで、体の外から放射線を当てる外部照射と、体の中に放射線を出す物質を挿入して体内から照射する内部照射があります。

鹿児島大学病院放射線科では、外部照射の治療にETHOS(イーソス)という装置を使っています。この装置を使うことで、治療期間中に変化するがんの形状や位置に応じた最適な治療プランを即時に調整でき、より効率的にがん病巣をねらい撃ちして治療することができます。

放射線科の地域医療連携について

放射線科の特徴の一つに、デジタル化が非常に進んでいるという点があります。そのため、いわゆる遠隔医療との相性が良く、早くから遠隔画像診断などで地域医療をサポートしてきました。現在は、がんの放射線治療においても最先端の技術を遠隔で地域医療に届けています。

鹿児島大学病院放射線科の特徴は？

県内唯一の特定機能病院として、最先端の医療設備と優秀なスタッフによる高度な医療サービスを提供できる体制を整えています。例えば、放射線治療で使われるETHOSは、日本で最初に導入された3台の中の1台です。このほか、最新のCTやMRI、半導体PET装置などを揃えています。



より詳細な画像が低被曝で取得できる最新のフォトンカウンティングCT。九州での導入はこの1台のみ



脳卒中・心臓病等 総合支援センター

脳卒中と心臓病は生活の質を非常に悪くし、場合によっては命にかかわりますが、予防できる病気でもあります。適切な予防、最適な治療、社会復帰支援についての情報を県内の地域拠点病院と共有していますので、ぜひご相談ください。



センター長 大石 充

脳卒中・心臓病等総合支援センターとは？

日本における死因の第2位は心臓病で、脳血管疾患と併せると、第1位のがんに匹敵する割合です。心臓病や脳血管疾患は健康寿命に大きな影響を与えるため、2019年に循環器病対策基本法が施行され、鹿児島県でも対策基本計画が実施されています。

脳卒中・心臓病等総合支援センターは、県と連携して患者さんの予防・治療・社会復帰を支援するために開設されました。当センターでは、医師、歯科医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、薬剤師、管理栄養士など多職種が協力して、患者さんやご家族の疑問や悩みに応じた支援を行います。

脳卒中・心臓病等総合支援センターの役割は？

患者さんやご家族の不安を取り除くために、電話やメールで相談を受け付けていますが、それだけではなく、相談内容の解析、病気について詳しく説明する情報資料（パンフレット、動画など）の作成、メディアやSNSでの情報発信、県民啓発などの総合的なプロデュースが大きな役割です。また、県内各地の循環器病の医療機関にも支援窓口を設置し、情報共有に努めています。

多職種のスタッフの連携について

年2回、医師を含めた多職種のスタッフ向けに研修会を開催し、会場まで足を運ばない各地のスタッフのためにウェブ配信も行っています。今回は、患者さんが希望する将来の療養生活をご家族や医療チームで共有する「アドバンス・ケア・プランニング」をテーマに取り上げました。こういった研修会のほか、情報資料のパンフレットを多職種で協力して制作することが連携に役立っていると思います。

県民啓発の取り組みとは？

当センターのロゴやポスター、川柳、LINEスタンプなどを広く県民の皆さまから募集する普及啓発コンテストを実施しました。受賞作品は、今後の広報活動や啓発資料などで活用させていただきます。

当センターの
ロゴマーク



最新の情報ははこちらから

公式サイト



さっしんの

教えて! 鹿大病院



Q

再開発整備はいつ終わるの? 完了したらどうなるの?

A

鹿児島大学病院では、「21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院」を目指し、平成17年度から病院再開発計画に着手しています。

近年では、コンビニエンスストアやレストランが入店しているさくらびあ（アメニティ棟）が令和6年4月より、A棟（外来診療棟・病棟）が令和6年9月より稼働を始めました。

現在は、ロータリーや駐車場などの外構整備を行っています。

令和9年1月には、A棟（外来診療棟・病棟）正面玄関・ロータリー・駐車場・バス停が完成し、令和10年3月には全ての病院再開発整備全体が完了する予定です。

再開発整備中につき、ご不便をおかけしておりますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※イメージ図であり、実物の完成物とは異なります。

※今後、工事等を進める中で詳細は変更になる可能性があります。

受診には「スマホ診察券」が便利!



本院が導入している、無料アプリ「スマパ」をお持ちのスマホにインストールすると、お手持ちの診察券をデジタル化した、「スマホ診察券」を使えるようになります!! スマホ診察券だとスマホのみで再診受付が可能になりますので、「診察券の持ち歩き不要」、「診察券の紛失の心配を軽減」、「家族の診察券も1台のスマホで管理」等々、メリットが盛りだくさんです。是非お試しください!!（スマホ診察券の発行手続きは、1階「総合案内」でお願いします。）

ボランティアを募集しています

大学病院では、外来における患者さんのお世話などをさせていただくボランティア活動員を常時募集しています。「鹿大活き活きボランティア」にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先

鹿児島大学病院 医務課 医療安全係
TEL:099-275-5157

鹿児島大学病院基金への 寄附者様ご芳名一覧

鹿児島大学病院基金へのご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。お受けいただきました寄附金は、基金の目的に沿って有意義に活用させていただきます。

ご寄附いただきました皆様方への感謝の意を込めまして、ご芳名等を掲載させていただきます。なお、ご意向により、ご芳名等の掲載をご希望されない寄附者様につきましては、掲載いたしません。

今後とも、鹿児島大学病院へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年12月

鹿児島大学病院長 石塚 賢治

令和7年4月から9月までの寄附者様（順不同・敬称略）

個人

【300万円】 佐野 輝

【116万6千円】 坂本 泰二

【10万円】 山崎 正人

長深田 稔

【2千円】 森園 勝義

法人

【50万円】 一般財団法人親和会

【30万円】 株式会社アーステクノ

ご芳名のみ掲載希望の寄附者様

石塚 賢治

石塚賢治先生鹿児島大学医学部同級生有志

大堀 純一郎 菊永 孝二

中島 勝秀 松永 幸生

美坂 英樹 三井 薫

宮口 智子 吉留 正次

掲載を希望されない寄附者様

9名

鹿児島大学病院基金へのご寄附のお願い

お問い合わせ先 鹿児島大学病院 総務課 企画・広報係

TEL: 099-275-6692 FAX: 099-275-6846

Eメール: kufsyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp

基金ホームページ: <https://www.hosp.kagoshima-u.ac.jp/fund/>

Leader's VOICE

発達系歯科センター 口腔保健科
玉木 直文 教授

- ★趣味…色々なところに行って、珍しい風景を見て、美味しいものを食べ、美味しいお酒を飲むこと
- ★座右の銘…「活用なき学問は、無学に等しい」

先生の専門分野について教えてください

「予防歯科」です。治療というより、う蝕や歯周病の予防やメンテナンスをしてきました。鹿児島大学病院では、周術期口腔機能管理が主となります。歯科だけではなく医科の方でも手術や化学放射線療法を行う前にご紹介いただき、診療を行っています。

先生の研究・診療の強みや特徴は？

手術や化学放射線療法の前後における支持療法として、口腔機能管理を行っています。手術前にお口をきれいにし感染源を除去することで、肺炎や発熱など、術後の感染症を減らすことができ、術後、口から食べる時期を早めることで在院日数の短縮に繋がることが分かっています。また、化学放射線療法



法時の副作用である口腔粘膜炎の予防や早期治療も行っています。

診療を行う上で大切にしていることは？

病気をいかに治療するかというよりも、病気にならないこと。病気になったとしても、再発や悪化を防ぐことを重要視しています。また、口の中の病気から全身の状態へ悪影響を及ぼさないことも大事なことでと考えています。

鹿大病院を受診される患者さんへ一言

病気をなるべく早期に発見し、治療することが重要です。病気になったとしても、いかに悪化させないか、再発させないかが大切です。理想は、病気にならないように「予防」することだと思います。



「日本でもまだ行っていない県がいくつもあるので、是非ともすべての都道府県を訪れ、全国制覇をしてみたいと思っています」

鹿大病院のお仕事

薬剤部 編



薬剤師 桑原 有未

- ★座右の銘…「人生楽しく、そしていつも謙虚に」
- ★一言メッセージ…お薬のことでお困りでしたら、薬剤部へご相談ください！

Q 現在のお仕事について教えてください

調剤・注射室業務、抗がん剤調製、病棟業務などさまざまな業務を行っています。処方された薬剤の用法・用量が適切か、飲み合わせに問題がないか、細心の注意を払って、調剤しています。処方に対し、疑義のある時は医師により良い薬物療法を提案し、患者さんにあった治療ができるように支援しています。

入職2年目になり、勉強会や学会などにも参加することで、知識を習得し、さまざまな職種・薬剤師の先生方との繋がりを築きながら、日々業務を行っています。

Q 仕事を行う上で大切にしていることは？

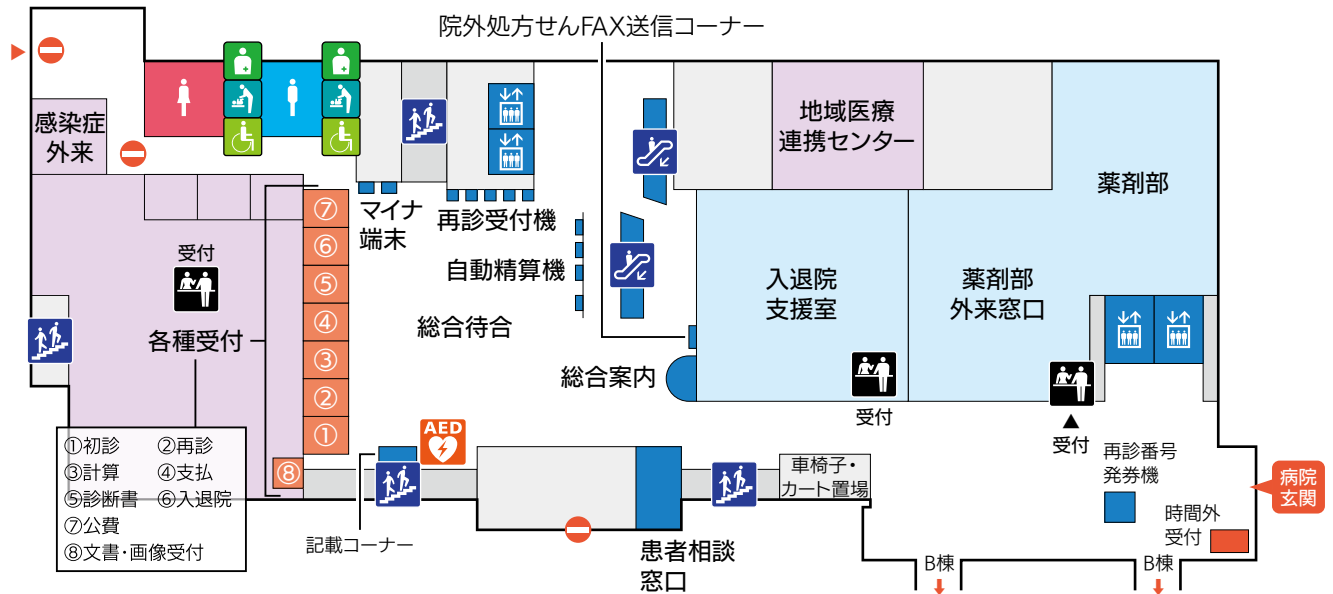
「正確性とコミュニケーション」です。薬剤師は人の命に関わる職種であるため、責任感を持って行動し、少しでも知らないことは調べたり、先輩方に相談したりして理解するようにしています。病棟業務においては患者さんの症状・状況を把握するために、コミュニケーションを取りながら服薬指導を行い、患者さんの理解を得られるように努めています。

Q 鹿児島大学病院薬剤師の魅力は？

鹿児島大学病院は県内唯一の特定機能病院であり、診療科も多いため、さまざまな疾患、治療法について学べることが魅力だと思います。

薬剤部には、〇〇専門薬剤師や△△認定薬剤師などの資格を持った知識豊富・経験豊かな先輩方がおり、何か困ったときや調べても分からなかったことがあったとき相談しやすい環境が整っています。

外来診療のご案内



受診の際には、原則として「紹介状」と「受診予約」が必要です。

<p>初診</p>	<p>再診</p>
<p>初診①番窓口 (8:30～11:00)</p>	<p>番号発券機(7:30～) 再診受付機(8:00～17:00)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● マイナ保険証 ● 医療券(お持ちの方のみ) ● 紹介状 ● 外来診療申込書 ※受付前に記載 	<ul style="list-style-type: none"> ● マイナ保険証 ● 診察券 ● 医療券(お持ちの方のみ)
<p>文書・画像③番窓口</p>	<p>再診②番窓口</p>
<p>画像・検査データ(CD等)がある方</p>	<p>再診受付機で受付できなかった方 (マイナ保険証確認など)</p>

※診療開始時間は8:30からです。

各診療科受付・診察・検査(採血・レントゲン・心電図など)

受付時に発行された「本日のご案内」をもとに各部門へお進みください。

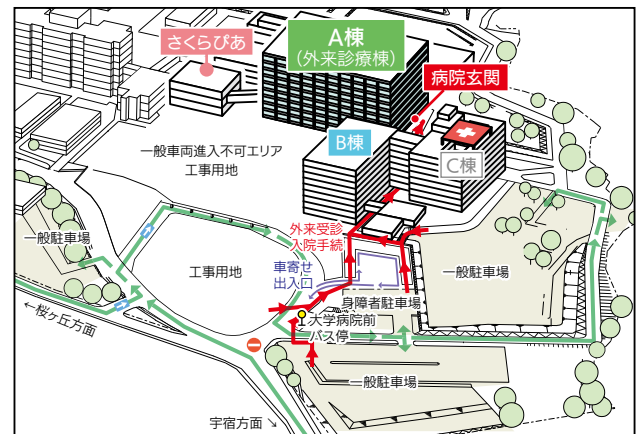
計算③番窓口

「外来患者連絡票」を提出し、受付番号が案内板に表示されるまでお待ちください。

自動精算機または支払④番窓口

【受付番号の色】 ○白:自動精算機 ●赤:④番窓口 ●黄:支払いなし

- 支払いがない場合でも、管理票を提出された方は④番窓口にお越しください。
- 各種クレジットカード・デビットカードが利用可能です。
- 領収証の再発行は出来ませんが、1通2,200円で医療費領収証明書を発行いたします。(⑤番窓口へ)



駐車場のご利用について

診療で来院された方 総合案内での手続きで無料になります。

面会の方	30分以内	無料
	1時間まで	100円
	2時間まで	200円
	3時間まで	300円
	4時間まで	400円
	4時間を超えた場合(ただし同日内)	500円

外来診療棟・病棟(A棟)施設概要

1F

- 総合受付
- 入退院支援室
- 感染症外来
- 薬剤部外来窓口
- 薬剤部
- 地域医療連携センター
- 患者相談窓口

2F

- 内科外来
- 外科外来
- 看護外来
- 中央採液室
- 臨床心理室
- 光学医療診療部

3F

- 眼科
- 産科・婦人科
- 神経科精神科
- 泌尿器科
- 皮膚科
- 形成外科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 治験外来、治験相談室
- 臨床研究管理センター

4F

- 整形外科・リウマチ外科
- 麻酔科
- 患者サロン・
がん相談支援センター
- 手術部・周術期・術前外来
- 病理部・病理診断科
- 栄養相談室
- 外来化学療法室
- がん先端医療センター
- 緩和ケアセンター・
褥瘡対策室

5F

- 小児科
- 小児外科
- 小児歯科
- 歯科

